

にいがたししょう しゃふくし ちょうさひょう
新潟市 障がい者福祉アンケート 調査票

【アンケートへの協力をお願い】

この調査は、平成24年度からの新潟市における障がい福祉施策への取り組みを進めるうえでの参考とするために、障がいのあるご本人に対して、今の生活状況やご意見・ご要望をお聞きするものです。

この調査は、無記名郵送によって回答をいただきますので、ご回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。ご回答いただいた内容は、統計的に処理したうえで、障がい者施策を推進するための基礎資料としてのみ活用し、その他の目的で使用されることは一切ありません。

この調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力をお願いいたします。

平成22年12月1日
にいがたしふくししょう しゃふくし
新潟市福祉部障がい福祉課

【ご記入にあたって】

- 各質問は、封筒のあて名のご本人についておたずねしていますが、ご本人の記入が難しい場合には家族や、介助者の方がご本人の意見を聞いて記入してください。
- 回答は、あてはまる選択肢の番号に直接○印を記入してください。
選択肢にあてはまる項目がなかった場合には、「その他」の番号に○をつけて（ ）の中に具体的な答えを記入してください。
また、質問によって○印を記入していただく数を、あてはまるもの「ひとつ」や「すべて」などと指定していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- 答えたくない質問については、ご回答いただかなくてもかまいません。
- 調査票には、名前や住所・電話番号などは書かないください。

お答えいただいた調査票は、同封の「アンケート回答提出用封筒」に入れて封をしたうえで、切手を貼らずに平成22年12月17日(金)までに、ポストに投函してください。

このアンケート調査票に対するご質問は下記へお問合せください

にいがたし しゃふくし しょう しゃふくし
新潟市 福祉部 障がい福祉課

でんわ 電話 025-226-1237 FAX 025-223-1500

1 ほんにんご本人について

と
問1 ちょうさひょう きにゆう この調査票を記入していただくのはどなたですか。
(ひとつに○をつけてください。)

- 1 ほんにん 本人
- 2 ほんにん いけん き かぞく かいじょしゃ しせつしょくいんなど 本人の意見を聞いて家族や介助者、施設職員等
- 3 ほんにん いけん き むすか かぞく かいじょしゃ しせつしょくいんなど 本人の意見を聞くことが難しいので、家族や介助者、施設職員等

と
問2 じたく く あなたの自宅のある区はどこですか。(ひとつに○をつけてください。)

- 1 きたく 北区
- 2 ひがしく 東区
- 3 ちゅうおうく 中央区
- 4 こうなんく 江南区
- 5 あきはく 秋葉区
- 6 みなみく 南区
- 7 にしく 西区
- 8 にしかんく 西蒲区
- 9 しないう じたく 市内に自宅はない

と
問3 ねんれい あなたの年齢はおいくつですか。
へいせい ねん がつ にちげんざい こと
(平成22年11月1日現在でお答えください。)

さい
歳

と
問4 せいべつ し あなたの性別をお知らせください。(ひとつに○をつけてください。)

- 1 だんせい 男性
- 2 じょせい 女性

と
問5 も てちょう しゅるい どうきゅう き あなたの持っている手帳の種類と等級をお聞きします。
ばんごう ない どうきゅう ていど
あてはまる番号にすべてに○をつけ、カッコ内の等級（程度）にも○をつけてください。

- 1 しんたいしょう しやてちょう きゅう きゅう きゅう きゅう きゅう きゅう 身体障がい者手帳（ 1級 2級 3級 4級 5級 6級 ）
- 2 りょういくてちょう 療育手帳（ A B ）
- 3 せいしんしょう しやほけんふくしてちょう きゅう きゅう きゅう 精神障がい者保健福祉手帳（ 1級 2級 3級 ）

問6 身体障がい者手帳をお持ちの方にお聞きします。障がいの種類は何ですか。
障がいがある場合は、障がいの重いものひとつに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------|
| 1 視覚障がい | 4 肢体不自由 |
| 2 聴覚又は平衡機能障がい | 5 内部障がい |
| 3 音声・言語・そしゃく機能障がい | |

問7 自閉症などの発達障がいの診断を受けている方にお聞きします。
発達障がいの診断名すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1 自閉症 | 5 注意欠陥多動性障がい（ADHD） |
| 2 高機能自閉症 | 6 学習障がい（LD） |
| 3 アスペルガー症候群 | 7 特に診断を受けていない |
| 4 広汎性発達障がい | 8 その他（ ） |

問8 あなたが入所している施設の種類は何ですか。
(ひとつに○をつけてください。)

- | | |
|----------------|------------|
| 1 身体障がい者療護施設 | 3 障がい者支援施設 |
| 2 知的障がい者入所更生施設 | 4 その他（ ） |

問9 あなたが今の施設に何年間入所していますか
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- 1 5年未満
- 2 5年以上 10年未満
- 3 10年以上 15年未満
- 4 15年以上 20年未満
- 5 20年以上

とい
問10 あなたが今の施設に入所した理由は何ですか
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- 1 常時介護が必要なため
- 2 医療的ケアが必要なため
- 3 家族による介助が難しくなったため
- 4 住まいが障がいに対応していないため
- 5 リハビリや訓練を受けるため
- 6 将来地域で自立生活をするため
- 7 施設のほうが安心して生活できるため
- 8 特に理由はない
- 9 その他（ ）

2 日常生活の状況について

とい
問11 あなたが日常生活で困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- 1 食事やトイレ、風呂、着替えなどの身の回りのことが十分できない
- 2 健康状態に不安がある
- 3 施設の中での移動に支障がある
- 4 外出に機会が少ない
- 5 プライバシーが十分保てない
- 6 施設職員や入所者との関係がうまくいかない
- 7 家族とあまり会えない
- 8 将来の生活に不安を感じている
- 9 特に困っていることはない
- 10 その他（ ）

3 相談支援体制について

問12 あなたが困ったときに誰（どこ）に相談していますか。
（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

- 1 家族や親戚
- 2 施設の職員
- 3 施設の入所者
- 4 施設以外の友人や知人
- 5 相談支援事業者
- 6 第三者委員（苦情窓口）
- 7 医療関係者（医師・看護師など）
- 8 区役所の福祉担当課、地域保健福祉センター
- 9 障がい者団体や家族の会
- 10 ボランティア
- 11 相談する相手が居ない
- 12 その他（ ）

問13 あなたはどのような相談に対応できる制度やしくみがあったら、より満足しますか。

- 1 近所で気軽に立ち寄れる相談
- 2 休日や夜間など緊急時の相談
- 3 専門性の高い職員による相談
- 4 24時間いつでも応じてくれる相談
- 5 自分と同じ立場の人による相談
- 6 定期的に施設に訪問してくれる相談
- 7 匿名でできる相談
- 8 一つの窓口で様々なことに応じてくれる相談
- 9 満足している 特に希望なし
- 10 その他（ ）

4 日中活動・就労について

問14 あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。
(ひとつに○をつけてください。)

- | | | |
|---------|----------|-------------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 月に2~3回 | 5 ほとんど外出しない |
| 2 週2~3回 | 4 月に1回 | |

問15 あなたはどのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1 通勤・通学 | 4 買い物 | 7 散歩 |
| 2 訓練やリハビリ | 5 友人・知人と会う | 8 ほとんど外出しない |
| 3 医療機関へ通院 | 6 趣味やスポーツ | 9 その他() |

問16 あなたは、外出するときに利用しやすくなったらいと思うことや必要なことはありますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 歩道・通路の段差・傾斜 | 8 駅の券売機の利用 |
| 2 交差点や道路の横断 | 9 周りの人からの手助けを得やすくなること |
| 3 バスやタクシーの乗り降り | 10 周囲の目が気にならないこと |
| 4 建物の階段・段差 | 11 バリアフリー対応施設の情報 |
| 5 トイレの利用 | 12 特にない |
| 6 駐車場の利用 | 13 その他() |
| 7 駅構内の移動や乗換え | |

問17 あなたは、この1年間で自宅に何回帰りましたか。(ひとつに○をつけてください。)

- | | | |
|--------|---------|-----------|
| 1 1~3回 | 3 7~9回 | 5 帰る自宅はない |
| 2 4~6回 | 4 10回以上 | |

問18 あなたは平日の日中を主にどのように過ごしていますか。
(ひとつに○をつけてください。)

- 1 入所している施設で、看護や介護を受けている
- 2 入所している施設で、作業や訓練を受けている
- 3 その他（ ）

問19 あなたは就職（一般就労）を希望しますか。
(ひとつに○をつけてください。)

- 1 就職（一般就労）を希望する
- 2 就職（一般就労）を希望しない

問20 全ての方にお聞きします。障がいのある人が、企業などで一般就労するためには、どのような支援が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- 1 障がい者向けの職業相談や職業紹介の充実
- 2 働くための知識や能力を身に着けるための職業訓練
- 3 社会生活のマナーやスキルを身につけるための訓練
- 4 障がい者理解を促進するための職場への支援
- 5 仕事を理解するための就労体験
- 6 職場の建物や設備のバリアフリー化
- 7 試行雇用（トライアル雇用）
- 8 職場に定着するための支援（ジョブコーチ）
- 9 体調にあった勤務体制
- 10 その他（ ）

問23 障がい者への理解を深めるために力を入れるべきことは何ですか。
（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

- 1 障がい者理解のための講演会や講座の開催
- 2 スポーツや文化活動を通じた障がい者と地域との交流
- 3 福祉施設をもっと地域に開かれたものにする
- 4 小・中学校での福祉教育の充実
- 5 障がい者活動のPR
- 6 ボランティア活動の育成
- 7 障がい者自身が積極的に社会参加する
- 8 その他（ ）

6 障がい福祉サービス等の利用について

問24 あなたが障がい福祉サービス等を利用して満足している理由を挙げてください。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

- 1 サービス内容
- 2 職員の対応
- 3 自宅から近い
- 4 その他（ ）

問25 あなたが障がい福祉サービス等を利用して満足できない理由を挙げてください。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

- 1 サービス内容
- 2 職員の対応
- 3 利用者負担が高い
- 4 自宅から遠い（ ）
- 5 その他

問29 「問28」で「1～3」と回答した方にお伺いします。
退所したい理由は何ですか。（ひとつに○をつけてください。）

- | | | | |
|---|------------------------------|---|-----------------|
| 1 | 家族のそばにいたいから | 6 | 一般就労したいから |
| 2 | 一人暮らしをしてみたいから | 7 | 施設の生活に満足していないから |
| 3 | 自由な生活がしてみたいから | 8 | 特に理由はない |
| 4 | 社会的に自立したいから | 9 | その他 |
| 5 | 施設でやっていることの他に
やりたいことがあるから | | () |

問30 「問28」で「4」と回答した方にお伺いします。
入所したい理由は何ですか。（ひとつに○をつけてください。）

- 1 施設にいたほうが安心できるから
- 2 施設での生活が自分にあっているから
- 3 施設職員や入所者との関係が良好だから
- 4 健康面で不安だから
- 5 家族の受け入れ体制が整っていないから
- 6 自宅の構造が障がいに対応していないから
- 7 地域で十分な介助を受けられるか不安だから
- 8 地域で十分な相談を受けられるか不安だから
- 9 地域の生活に魅力を感じないから
- 10 特に理由はない
- 11 その他 ()

9 障がい者施策について

問31 障がい者施策に対して望むこと、取り組んで欲しいことはありますか。
(5つまで○をつけてください。)

- 1 相談支援体制の充実
- 2 在宅時に利用するサービスの充実
- 3 外出時に利用するサービスの充実
- 4 通所して利用するサービスの充実
- 5 住まいの場として利用するサービスの充実
- 6 経済的負担の軽減
- 7 スポーツ・文化活動及び余暇活動の支援の充実
- 8 障がい者への情報提供及びコミュニケーション支援の充実
- 9 障がい者の権利擁護の推進
- 10 障がいの予防と早期発見・早期対応の充実
- 11 医療及びリハビリテーション体制の充実
- 12 発達障がい、難病、高次脳機能障がいなどへの対応の充実
- 13 障がい者の雇用促進及び就労支援
- 14 就学前療育の充実
- 15 学校教育の充実
- 16 放課後や夏休みなどの一時的な活動の場の充実
- 17 障がいに対応した住宅環境の充実
- 18 道路・交通・建物のバリアフリーの充実
- 19 緊急時・災害時の支援及び防災対策の充実
- 20 障がいと障がい者に対する理解の普及
- 21 福祉に関する教育の充実
- 22 ボランティア活動支援の充実
- 23 その他

問32 その他、ご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。
(自由記述)

ご回答ありがとうございました。

この調査票を三つ折りにし、
同封の「アンケート回答提出用封筒」に入れて、切手を貼らずに
平成22年12月17日(金)までに 郵便ポストに投函してください。